



2学期を終えて

校長 櫻田 弘道

今日で2学期が終わります。本当に中身の濃い4カ月だったと思います。動物園での写生会、大いに盛り上がった夏祭り、10月には宿泊学習、前期の水泳記録会、そして初めて投票を行った児童生徒会選挙がありました。11月には笑顔と感動の学習発表会。読書週間、社会科見学、職場体験もあり、12月には下の写真にもある行事が続きました。子どもたちは確かに忙しかったのですが、しかし確実に力をつけ成長しました。その結果は今日お渡しした通知表にしっかりと表れています。がんばるバンドンっ子！すばらしかったです。ゆっくり休んで、また3学期、カー杯がんばりましょう。



児童生徒会によるクリスマス会

バンドン日本人学校の良さを多くの方に知っていただくために（その1）



体験入学や、サマースクールなど実際に本校で学べる取り組みを進めてきました。それは実際に体験することが本校の良さを知っていただく一番の方法と考えたからです。しかし、距離などの関係で体験に来られない方もいらっしゃいますし、体験入学のことを知らない方もいるかと思えます。そこで、より多くの方に本校の良さを知ってもらうため、少人数のメリットや海外での学校選択について、3回に分けて私の考えをお伝えしたいと思います。今回は「**少人数はメリットかデメリットか**」についてです。

大人数で学ぶことは競い合いや様々な人間関係を学びやすいメリットがあるといわれます。人が多くと何となく安心できるかもしれませんが、広く世界に目を向ければ、少人数の中で一人一人を大切に、質の高い教育を行うことが求められているのではないのでしょうか。特に人としての基礎基本を学ぶ義務教育期は、少人数のきめ細かい指導の中で育てるメリットは大きいと思います。大人数で学ぶ経験はいずれ高校・大学に行ったときにすることもできます。

本校では、少人数を生かし「小さな子は大きな子を敬い、大きな子は小さな子をいたわる」といった縦の人間関係を育てることができます。本校ではほぼ一年を通じて体験入学を受け入れています。可能であれば、足を運んでいただき一度少人数での温かい教育を体験してみたいはいかがでしょうか。



美味しかったPTA餅つき会



12月のお掃除チャンピオン



棚田康司さんのワークショップ

1月の主な予定

1～3日 年始休暇	12日 インターンシップ受け入れ開始	27日 水泳
5日 始業式、書初め会	1月22日まで	31日 日曜参観日、学級懇談
6日 身体測定	13日 水泳	体験入学、学校運営会議
避難訓練（お迎え訓練）	20日 ST校との交流会	マンゴー会バーベキュー

